

# 命の尊さ呼び掛け

息子が交通事故死 神奈川の鈴木さん 岐阜市で講演会

## 「被害者遺族に支援を」



交通事故で息子を失つた被害者遺族の鈴木共子さん(神奈川県座間市)の講演が、岐阜みや、命の大切さを伝

える「生命のメッセー  
ジ展」への思いを語り、「命が守られる社会を実現したい」と強く訴えた。

ふ犯罪被害者支援センターの主催。鈴木さんは息子を失った當時「怒りだけで生かされていきた」と思つほどだ

「理不尽な死を無駄にしきれない」と話す鈴木共子さん(岐阜市橋本町)、じゅうぶんアーバ

「た」とその苦しみを振り返った。その後、自ら代表を務め、全国の事故や犯罪の被害者遺族らと生命のメッセージ展を開催。「生きている」とは奇跡だと伝えたい。遺族にどうても慰めになる」と話した。

被害者遺族という立場から「周囲の理解と適切な支援があれば、それを生きる力にすることができる」とし、理解と支援の大切さを訴えていた。

(小西里奈)